



## 「第29回 英語・日本語スピーチコンテスト」開催



英語語最優秀賞 錦織颯夏さん



日本語最優秀賞  
リン・シーウェイさん



発表の部

去る2月4日(土)に、市内中学生・高校生を対象とした、英語スピーチコンテスト及び市内在住の外国人を対象とした日本語スピーチコンテストが、英会話委員会主催で開催されました。

場所は昨年同様、市生涯学習センター大ホールで、市内中学生16名(いずれも中学2年生)と、外国人3名が、自由なタイトルで発表しました。

「英語の部」では、最優秀賞に選ばれた深良中学校2年生の錦織颯夏さんは、ネイティブに近い英語スピーチと評価され、優秀賞の米山千晶さん(不二聖心中2年生)と神田史

菜さん(裾野西中2年生)は、内容とその熱意が伝わってくるスピーチでした。

「日本語の部」の最優秀賞は、台湾出身のリン・シーウェイさんが、日本に来て初めて体験した、スキーのことを表現豊かに発表しました。

また、スピーチ終了後には、昨年夏休みにフ市へ短期留学した生徒たちが留学の様態をプロジェクターを使い報告し、最後にスピーチに参加した学生も交えダンスを披露しました。

## 伊東国際交流協会と交流



去る1月18日、伊東市国際交流協会の一行20人が、当協会を視察に訪れ約2時間にわたり意見交換を行いました。話題の中心は留学生の派遣に関する事が多く、人選の仕方やそれに対する条件、また留学生に対する費用の負担割合など質問がありました。

伊東協会では高校生以下の留学生派遣の実績はなく、当協会で開催された小学生、中学生の短期派遣には驚きの様子でした。

そして、共通の悩みである会員数の減少や、協会の活性化についてはこれからも交流の中で意見交換をしていきたいと同意。いずれにしても国際交流の益々の重要性については認めつつ、市財政の逼迫により補助金等の削減が両協会の悩みとなっています。

# 30周年記念 ジャパニーズフェア in フランクストン

1982年2月22日に、裾野市海外友好協会(SOFA)とフランクストン・裾野海外友好協会(FSFA)が姉妹都市提携に調印し、今年でちょうど30年が経ちました。

それを記念して、昨年10月には裾野で30周年記念の「オーストラリアンフェア」を開催、そして、2月22日からフランクストン市で「ジャパニーズフェア」に参加するため訪問団を結成しました。

## 9日間コース in フランクストン

1日目

22日に成田を出発し、ジャカルタを経由して23日朝メルボルンに到着。FSFA理事4名が出迎えてくれました。

メルボルンのビクトリアマーケットで1時間ほどショッピングし、フランクストン高校を訪問。

フ高校は在校生約1700名のマンモス校で、日本語の授業ではスマートボードを使用しテクノロジーを駆使した授業が行なわれていました。夕方、各自宿泊先のホストファミリー宅へ向かい、一日が終わりました。



メルボルン到着



ビクトリアマーケット

フランクストン高校の電光掲示板で「ようこそ、裾野市海外友好協会訪問団」と歓迎



日本語の授業でも歓迎のコメントが スマートボードを使った授業に参加

2日目



テリノヤ小学校 神輿の行進で歓迎



日本語で手遊び歌「げんこつ山のたぬきさん」などを見せてくれました。



マクレランド・カレッジ 浴衣を着た生徒たちが盆踊りを披露



SOFAよりFSFAへ30周年記念のエアープラシートを贈呈



FSFAよりSOFAへ記念の鳥居が送られた

テリノヤ小学校を訪問。テリノヤ小学校は昨年、協会が「小学生短期交換派遣」の生徒を受け入れた学校で、テレーズ坂本さんと3年前の東中学校ALTだったトム・ガードナーさんのお母さん(ロビンさん)の勤務先。オーストラリアの小学校では、5歳(年長)から12歳(6年生)が在籍、授業は少人数制で行われていました。訪問団員の村上はると君(小4年生)は、ロビンさんの日本語クラス体験しました。

昨年10月に、富岡中学校と姉妹校提携をしたマクレランド・カレッジを訪問。生徒のバンド演奏や盆踊りで歓迎されました。その後、フランクストン海岸で5日間コースのメンバーと合流。夜、公式記念ディナーに出席。

3日目

ジャパニーズフェア当日。朝9時より設営。11時開幕。気温40℃近くの炎天下の中、SOFAのブースで訪問団全員が各担当に分かれ、日本の文化、遊び、菓子などを紹介。裾野高校生4人は、代わる代わる着ぐるみの「ファイゴン」に入りパフォーマンス。300食用意した蕎麦も1時間足らずでなくなるほどの大盛況でした。

ステージでは、五竜太鼓の演奏と練習を重ねた盆踊りを披露しました。

夜は、FSFAピーター・バターソン会長宅でBBQパーティーに招かれました。



ビーチ近くの「SUSONO祭り」でフェアが開催された

マクレランド・カレッジのお神輿でフェアがスタート



賑わうSOFAブース

はると君と添乗員の伏見さんもお手伝い



子供たちに大人気だった「ファイゴン」

訪問団全員で盆踊りを披露

4日目



オーストラリアンフェアで演奏してくれたバンドが歌を披露



FSFAサイモン理事指導のもとみんなでダンス

オーストラリア最終日、午前中は各々ショッピングやゴルフを楽しみ、昼にフ市内の施設を借りて「さよならパーティー」が行われました。

5日間コースのメンバーはここで帰国のためメルボルンへ、9日間コースのメンバーは翌朝ジャカルタへと向かいました。

## 9日間コースツアー

# 世界遺産ボロブドゥール遺跡、プランバン寺院見学 in ジョグジャカルタ

1日目

クラトン王宮、タマンサリ水の王宮を見学。午後、世界遺産ボロブドゥール遺跡へ。しかし、ボロブドゥール遺跡についた頃少し雲行きがあやしくなり始め、遺跡を登っている最中とうとう雨が降り出し、傘をさしての見学。足早に帰るものの激しい雨と雷に見舞われ、ずぶ濡れになりました。

夕食後、ジャワ伝統舞踊ラマナヤパレエを屋外ステージで鑑賞、途中雨が降り出し屋内に移動。



タマンサリ水の王宮



ボロブドゥール遺跡



2日目

世界遺産プランバン寺院見学後、手書きろうけつ染めのパティック工場へ。フライトが夕方遅かったため更に、サンビサリ寺院の見学もできました。ここでもあいにくの雨でした。ジョグジャカルタでは、数年前に起こった地震で町が流され貴重な遺跡も崩れました。見学時には遺跡は修復途中でした。



パティック工場



クラトン王宮



ジャワ伝統舞踊ラマナヤパレエ



プランバン寺院



サンビサリ寺院



土産屋

# 英会話サークル 講師交代



中央左 アンディー先生 中央右 ジョン先生

1月31日ジョン先生がイギリスへ帰国のため退職、2月1日よりアンディー・コーワンさんが新しい英会話の講師に就任されました。

1月28日には、ジョン先生とアンディー先生の「Farewell and Welcome Party」が行われました。

英会話サークルでは、このようなパーティーなどは各クラスが順番で幹事を担当しています。今回は月曜朝クラスの方で、クイズやビンゴなどで場を盛り上げてくれました。ビンゴの景品には、大根や白菜があり参加者に喜ばれていました。

英会話サークルでは、生徒を募集しています。火曜日朝クラス、水・木曜日夜クラスが小人数となっています。是非ご参加ください。

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

## アンディー先生からひとこと

去年に「The SOFA job is great」John は私に伝えました。I agree です。皆さんはやる気がありますので、先生としてうれしいです。

9年間裾野市に住んでいます。季節によってすごくおいしい果物を食べられますので、この辺で住みやすいです。冬やっと終わりました。今年外でたくさん遊びたいです。

来年度から私も level up をしたいですので、また日本語を勉強して行きたいです。

## けいじばん

### 韓国語講座入門コース



受講生募集!

金曜日 19:00~20:00  
大橋ビル2F (SOFA事務局) にて  
募集人数 10名  
締切日 4月6日(金)  
詳しくは、事務局までお問い合わせください

お知らせ 総会 5月27日(日) 13:30より  
場所: 生涯学習センター

問い合わせ先  
月・水・金  
13:00~16:00

裾野市海外友好協会事務局  
TEL/FAX 055(993)9695  
Mail info@sofa-jp.org

### SOFAホームページ リニューアル

SOFAホームページ  
<http://www.sofa-jp.org/>

SOFAブログ  
<http://blogs.yahoo.co.jp/susonosofa>

ヤフーなどの検索サイトで  
「裾野市海外友好協会 ブログ」と検索してください。

### ◆ 編集後記 ◆

今回訪問団の一員として初めてフランクストンに行ってきました。朝から晩までとてもハードなスケジュールの中、プライベートの旅では体験できないホームステイや学校訪問など、貴重な体験ができました。今までフ市の人たちにお会いしていますが、現地を訪れることで言葉や習慣を超えた更なる絆が深まったと感じました。これからも両市の友情が絶えることなく続くことを願います。

Amiko